

長い間、地元の人によって里山の木は炭や薪に、谷戸は田んぼや畑として利用されていましたが、昭和40年代以降社会の変化と共に使われなくなりました。

昭和30年代までこのような所にはたくさんの種類の生き物が生息し、生物多様性に富んだところでした。

人の手が入らなくなってやや少なくなったものの、ここには今では珍しくなった貴重な生き物がいろいろいます。

2015年、神奈川県自然保護協会が選ぶ県内生物多様性ホットスポットとして選定されました。

あつぎこどもの森公園憲章

私たち厚木市民は、「あつぎこどもの森公園」において、多くの生き物に恵まれた自然環境や里山の文化などの資源を守り、いかしながら、遊んで学んで元気になれる自然体験活動を通じてたくましい子どもたちを育てる取組を推進するため、この憲章を定めます。

- ・ 私たちは、厚木市の生き物にとって重要な場所である「あつぎこどもの森公園」の自然環境を守り、育て、その大切さを伝えます。
- ・ 私たちは、里山の自然環境の特性をいかした様々な体験の機会を子どもたちに提供し、生きる力を育みます。
- ・ 私たちは、里山で継承されてきた農業や暮らしの知恵を伝承し、新たな里山の文化を育てます。

制作 ©あつぎこどもの森クラブ自然プロジェクトグループ 通巻71号

写真 吉田文雄・諏訪部晶・岡本美枝子・青砥航次

このパンフレットのバックナンバーは下記からダウンロードできます。

<https://atsugikodomonomori.com/guidedwalk>

連絡先 あつぎこどもの森公園管理棟 046-210-3433

E-mail atugikodomonomorikurabu@gmail.com

HP: <https://atsugikodomonomori.com/>

水辺の生き物

2022年8月20日(土)



マユタテアカネ

諏訪部晶

主催 あつぎこどもの森クラブ

水辺の生き物 トンボの話題

よく似たトンボ 右と左の違いは？ 答は下にあります。



赤いトンボ



マユタテアカネ♂
2つのパターンを持つ種



マユタテアカネ ♀



マユタテアカネ ♀



ネキトンボ



南から分布を拡げている種
ホソミイトトンボ

左
オオカサトンボ ♀
右
オオカサトンボ ♀

最近のこどもの森公園

8月13日

植物



クサギは葉の匂いが良くないと思う人がつけた名前です。先入観のないこどもにこの匂いをかいてもらうと半数近くはいいやな臭いとは言いません。花の蜜は、アゲハチョウなどの大好物です。



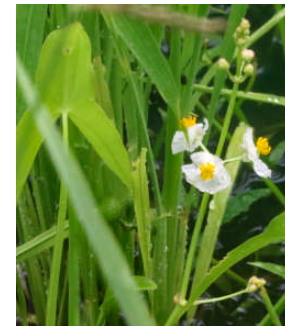
マルバノホロシ



ウバユリ



タマアジサイ



オモダカ



ヤブラン

昆虫



ツチイナゴ 幼



クモヘリカメムシ



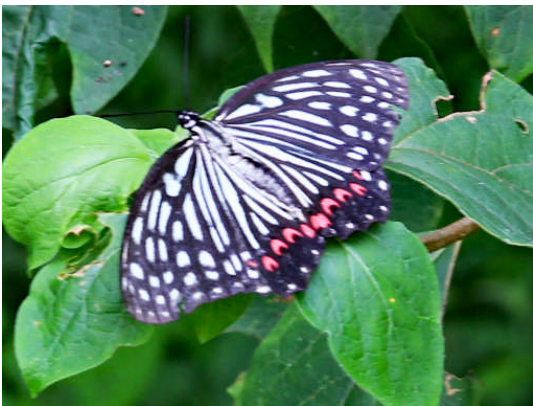
ホシハラヒロヘリカメムシ



タンボココオロギ

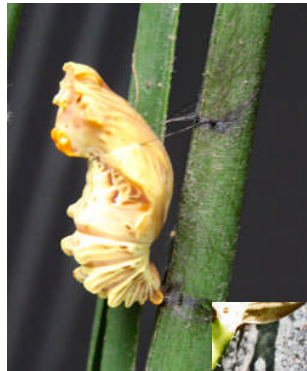


ヒメギス



アカボシゴマダラ

在来のゴマダラチョウやオオムラサキと競合することが心配な外来種



シヤコウアゲハの蛹
俗称 お菊虫



コクワガタ

クモ



スジフトハシリグモ
クモは網を張るものの他、走って獲物を捕らえる種類がたくさんいます。

鳥



偶然見つけたウグイスの巣の中に卵がありました。

場所は秘密です。

覗いて写真まで撮ったので、親が巣を放棄しないかドキドキしながら遠くから見守っています。

順調にひなが孵り、育っているようです。

キノコ



クジラタケ



マンネンタケのなかま

陸貝

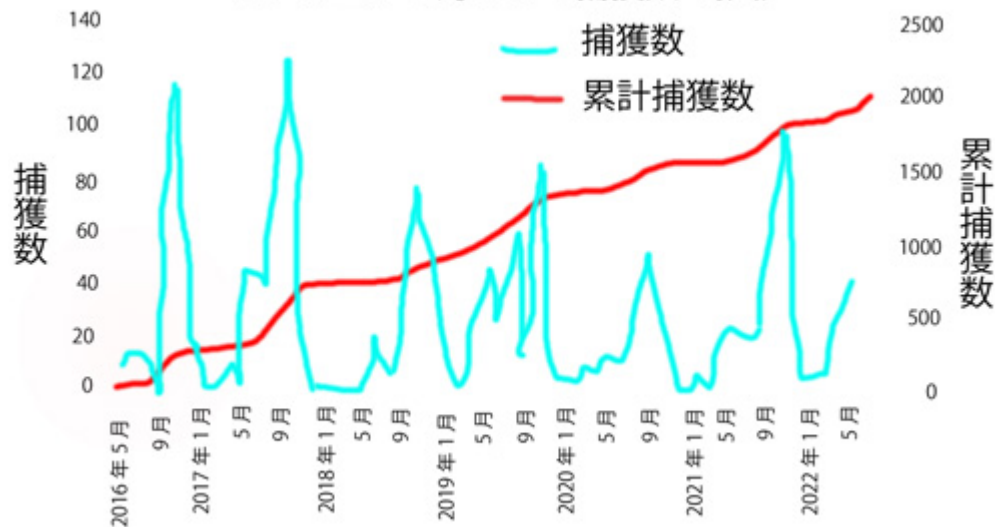


コハクオナシマイマイ
中国地方、九州、屋久島に分布する日本固有種。神奈川県や千葉県では国内外来種で増加中

外来種動向

ウシガエル

ウシガエルの月ごとの捕獲数の推移



ウシガエルは、こどもの森公園に隣接する旧採石場にある弁天池で繁殖しています。

ここでオタマジャクシからカエルになったこどものウシガエルは移動志向が強く秋頃に新しいすみかを求めて移動を始めます。

以前、弁天池で捕まえた子カエルにマークして放したところ、ここからこどもの森（無道谷）に移動してきているものがあることが分かりました。

無道谷で繁殖することになるとこの自然は壊滅的な被害を受けることになるので常時罠を仕掛けて捕獲しています。その結果が上のグラフです。

次に私たちがやることは、弁天池から無道谷へ来るカエルの道をふさぐことです。

8月20日の午後に第1回目の作業をします。

モリアオガエル

モリアオガエルは神奈川県では国内外来種です。本来の生息地では大事にしなければいけないことは当然ですが、それまでいなかったところに放すことは、生態系の破壊に結びつきます。こどもの森公園では2016年に発見されて以来、増える傾向にあります。早い時期に根絶することが肝要です。

こどもの森ガイドウォーク（自然観察）原則毎月第3土曜日

ガイドウォークはコロナの蔓延期間中定員20名にしています。原則事前申し込み制で、定員に空きがある場合は当日参加もできます。会員に限らず誰でも申し込みます。

管理棟集合 参加無料どなたでも参加できます。 開始時間要確認

4月16日	スミシの秘密	10月15日	秋の花
5月21日	キアシドクガ	11月19日	木の実・草の実・キノコ
	一手すりの上のドラマー	12月17日	生き物の冬越し
6月18日	木に咲く花	2023年	
7月16日	樹液の酒場	1月21日	冬の野鳥
8月20日	水辺の生き物 次回	2月25日	冬芽とコケ
9月17日	谷戸のシダ	3月18日	春の兆し

水辺の生き物調査隊（申し込み制 年間メンバー固定）

- 4月10日 こどもの森公園と水生生物について
- 5月 8日 両生類～カエル・イモリについて
- 6月12日 ホタルについて
- 7月10日 水生カメムシについて
- 8月21日 トンボについて ← 次回
- 9月23日 河川調査について
- 10月 2日 外来生物について
- 10月16日 水生コウチュウについて 七沢遠足
- 11月13日 ホトケドジョウについて
- 12月11日 冬の生き物の過ごし方
- 1月 9日 落ち葉かき・カブトムシ増やし
- 2月12日 トンボの幼虫を絵に描こう
- 3月12日 ヤマアカガエルについて

新型コロナウイルスにより中止の場合があります。

植物モニタリング

原則毎月第2金曜日の9:30から 決まったコースを歩いて出現する植物を記録します。植物を覚えたい方により機会です。会員対象

草木染め勉強会

園内にある植物を使って草木染めをいろいろ試してみようという会です。毎月第3金曜日午前中。 会員対象です。(入会はいつでも受付けています)

いきものガイド

東京農大学生による生き物調べお手伝い 第1, 第3日曜14時 ~16時